

水と食べ物を世界へ

上田染谷丘高等学校 1年 南澤博紀

○この課題に関わるSDGsの番号

2. 飢餓をゼロに

6. 安全な水とトイレを世界中に



○テーマ設定の理由

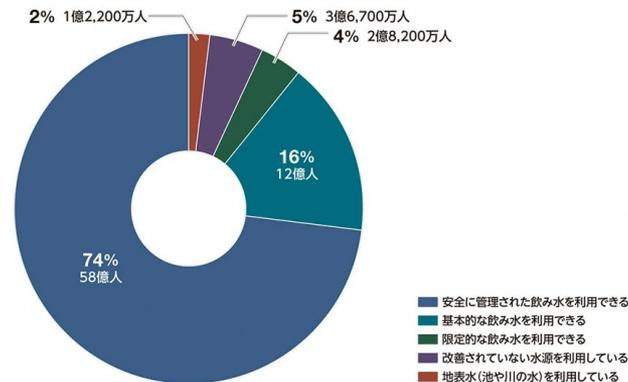
1.水や食べ物は生きていく上で必ず必要なものであるのに手に入れることが簡単ではない人がいると知ったから

2.フードロスの問題をテレビなどでよく聞くようになったから

○現状

- ・世界の約20億人の人が管理された水の供給を受けられていない
- ・世界で生産されている食べ物のうち1/3が廃棄されている

世界の人々の、飲み水へのアクセス状況(2020年時点)



○課題

- ・世界で約8億人もの人が飢餓に苦しんでいる
- ・世界のフードロス13億トンのうち日本では612 万トンのフードロスがある
- ・世界人口の約40%の人が水不足に悩まされている



○解決策

- まだ食べることのできる食品を飢餓に苦しんでいる国や地域に寄付をする
- 安全な水を作る施設を各地に作る
- 家庭で汚れた水や油を流さない

○10代からの提言

お腹が空いていても食べることができない人がいるということを常に意識し自分の食べることのできない余分な量の食べものを買わない。

感想

世界の水やフードロスについて調べていく中で自分が考えていた倍以上のフードロスや今の生活に苦しんでいる人がいるということがわかった。自分でもできることがあると思うので身近なことからやっていけるようにしたいと思った。

参考

<https://wisdom.nec.com/ja/feature/sdgs/2021120801/index.html#anc-01>

https://sdgs.city.sagamihara.kanagawa.jp/sdgs-17goal/02_zero-hunger/